



2022年8月10日

各位

会社名 株式会社スペースマーケット
 代表者名 代表取締役社長 重松大輔
 (コード番号:4487 東証グロース)

問い合わせ先 取締役 徳光悠太
 TEL. 050-1744-9969

2022年12月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2022年2月14日付「2021年12月期決算短信」にて公表した2022年12月期の通期連結業績予想(2022年1月1日～2022年12月31日)を最近の業績の動向等を踏まえ、修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 2022年12月期通期連結業績予想数値の修正(2022年1月1日～2022年12月31日)

	全社総取扱高	売上高	営業利益 (戦略投資前)	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表 予想(A)	百万円 4,528 ～4,877	百万円 1,500 ～1,580	百万円 85 ～120	百万円 34 ～60	百万円 32 ～58	百万円 13 ～33	円 銭 2.83 ～1.11
今回修正 予想(B)	3,565	1,165	▲133	▲193	▲195	▲195	▲16.36
増減額 (B-A)	▲1,312 ～▲963	▲415 ～▲335	▲253 ～▲218	▲253 ～▲227	▲253 ～▲227	▲228 ～▲208	-
増減率 (%)	▲26.9 ～▲21.3	▲26.3 ～▲22.3	-	-	-	-	-
(参考) 前期実績	3,483	1,228	59	59	65	38	3.27

2. 修正の理由

当社は2022年2月14日公表の「2021年12月期決算短信」において、重要な経営指標である全社総取扱高が4,528百万円～4,877百万円、連結業績については、売上高が1,500百万円～1,580百万円、営業利益(戦略投資前)85百万円～120百万円、営業利益34～60百万円、経常利益32百万円～58百万円、親会社株主に帰属する当期純利益13百万円～33百万円と公表しております。

新型コロナウイルス感染症の影響により依然として不安定な環境の中、2022年度第2四半期までの当社業績は、主要KPIの構成要素である利用スペース数は堅調に推移しているものの、プラットフォーム上の1名利用の構成割合が増加し、スペースあたりのGMVが大きく低下して推移した結果、GMVが想定を下回って着地いたしました。また、スペースシェアの普及が進んだことで競争環境が激化し、利用者獲得構造が期初から変化しております。このような状況の下、プロダクト施策・マーケティング投資において対応方針を調整しながら、サービスの運営を行っておりますが、通期の業績について、当初想定を下回る見通しです。

以上の状況を踏まえて、2022年12月期通期の連結業績予想について、下方修正が必要な状況にあると判断し、売上高1,165百万円、営業損失(戦略投資前)133百万円、営業損失193百万円、親会社株主に帰属する当期純損失195百万円と業績予想を修正いたしました。

なお、予想数値の算定にあたっては、プロダクト施策・マーケティング投資の効果発現には一定のリードタイムが発生することを加味し、各種KPIは基本的に足元の状況が年度末まで続くものと仮定を置き、また第4四半期には昨年度と同程度の季節性による影響が発生することを前提としております。

本見通しは、現時点において入手可能な情報等を前提として策定しており、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

また、8月10日付で「2022年12月期第2四半期決算説明資料」を公表しているため、業績予想の修正についてはそちらも併せてご覧ください。

以 上